

オタネニンジンの育苗マニュアル

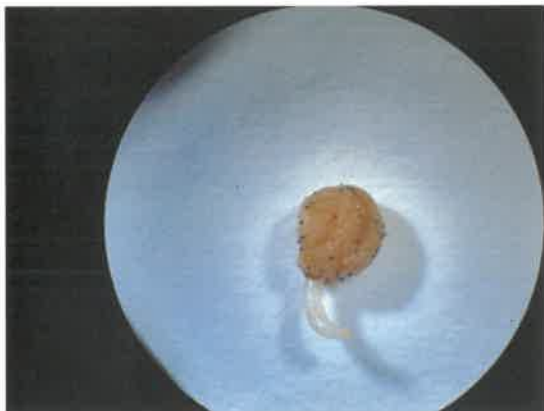
山梨県総合農業技術センター(2020年3月)



① 種子の播種方法

- ・ 発芽処理済みの種子(購入可)を、赤玉:腐葉土=4:1の育苗用土または圃場の定植床に播種する(4月上旬～中旬)。
- ・ 育苗、圃場定植ともに、無肥料とする。
- ・ 定植する場合は、発芽後に葉が1枚展葉したときに行う。
- ・ 定植床は、高畝とし、栽培中のかん水は、定植時のみ行う。

* 発芽処理方法は、別途資料参照。



発芽した種子



育苗中の苗



定植床の様子



圃場定植後の苗

② 使用する農業資材

- ・ トンネル用支柱

内側: セキスイ 13S-324 など 外側: セキスイ 16S-339 など

- ・ マイカ線 トンネル支柱を押さえるため

- ・ プラ杭(万能杭) トンネル支柱を押さえるため

- ・ パッカー 寒冷紗やフィルムを支柱に留めるため

- ・ PO フィルム 雨よけ用(厚めのビニールでも可)

- ・ 寒冷紗

内側: 黒(遮光率 85 ~90%) ダイオネット 1020 番など

外側: シルバー(遮光率 65%) ワイエムネット 40 番など



ダイオネット 1020 番



ワイエムネット 40 番

- ・ 必要資材の目安(1m²当たり)

プラグトレイ(72 穴) 2 個、 トンネル支柱 各 2 個、

マイカ線 約 10m、 プラ杭 4 本、 パッカー 20 個

POフィルム 1.3m × 1.5m、 寒冷紗 各 2m × 3m

③ 圃場または用土

- ・ 圃場の土壌を使用する場合

前年までに緑肥などを栽培して、あらかじめ圃場にすき込んでおく（できれば、2～3年かけて有機物を十分にすき込んだ土壌を準備しておく）

- ・ 市販の用土を使用する場合

腐葉土と赤玉土（細粒）を1：1の割合で混合し、圃場の上に高畝（高さ10～15cm）をつくっておく

④ 施肥

- ・ 施肥は、行わない
- ・ とくに化学肥料の使用は厳禁

⑤ かん水

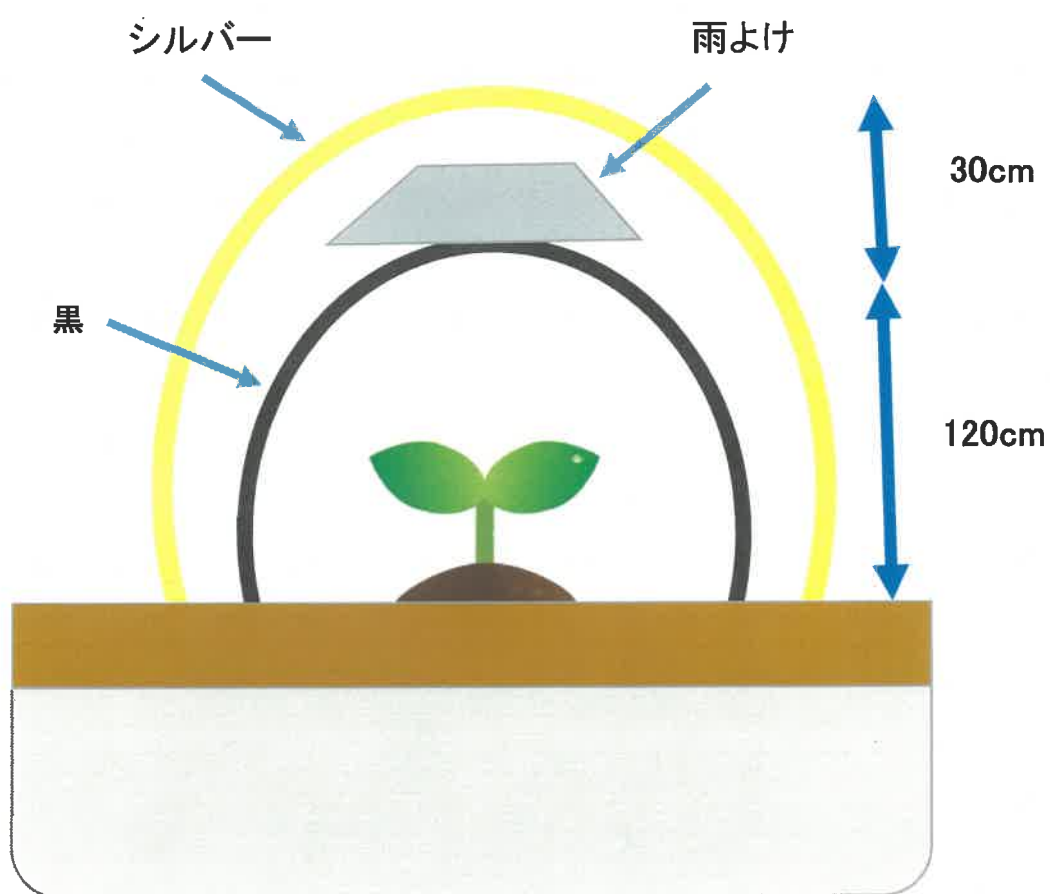
- ・ 実生からの栽培の場合は、行わない
- ・ 苗を移植する場合は、定植後、一週間ほどかん水し、苗が活着して以後は、行わない

⑥ 寒冷紗の被覆方法

- ・ 内側が黒、外側がシルバーの寒冷紗で被覆する

* 雨よけは厚手のビニールなど

* 遮光率は、苗の周辺で約 90%になるよう調整する





寒冷紗の被覆状況

なお、収穫物の生薬としての販売は、製薬会社との事前の契約が必要となる

- ・ 種子や苗の購入先

(株)朝日生薬: TEL 023-681-3440 FAX : 023-674-0178

HP : <http://life-stream-asahi.com/>

- ・ 栽培、販売等に関する相談窓口

薬用作物産地支援協議会 TEL 03-6284-2534

E-mail : soudan@yakusankyo-n.org

総合農業技術センター・高冷地野菜・花き振興センター

(栽培に関すること) TEL 0551-25-6201